

等級及び職制上の段階ごとの職員数(令和4年4月1日現在)

行政職給料表(1)

職務の級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	職員数（人）・割合		職制上の段階
7 級	部長の職務	13	4.2%	部長級
6 級	課長の職務	29	9.7%	課長級
5 級	課長補佐の職務	37	12.4%	課長補佐級
4 級	係長の職務	75	25.1%	係長級
3 級	主任主事の職務	57	19.1%	担当級
2 級	主任級主事の職務	43	14.4%	
1 級	主事及び事務補の職務	45	15.1%	
合計		299	100.0%	

医療職給料表(1)

職務の級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	職員数（人）・割合		職制上の段階
3 級	経営管理者、院長、副院長、部長及び主任医長の職務	13	35.2%	部長級
2 級	医長の職務	15	40.5%	
1 級	医師の職務	9	24.3%	課長補佐級
合計		37	100.0%	

医療職給料表(2)

職務の級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	職員数（人）・割合		職制上の段階
7 級	部長の職務	1	1.3%	部長級
6 級	技師長の職務	8	10.1%	課長級
5 級	副技師長の職務	15	19.0%	課長補佐級
4 級	主任の職務	5	6.3%	係長級
3 級	相当困難な業務を行う薬剤師、栄養士、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士及び歯科衛生士の職務	30	38.0%	担当級
2 級	薬剤師並びに知識又は経験を必要とする栄養士、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士及び歯科衛生士の職務	19	24.0%	
1 級	栄養士、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士及び歯科衛生士の職務	1	1.3%	
合計		79	100.0%	

医療職給料表(3)

職務の級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	職員数（人）・割合		職制上の段階
7 級	部長の職務	1	0.4%	部長級
6 級	課長の職務	6	2.6%	課長級
5 級	看護師長の職務	64	28.0%	課長補佐級
4 級	主任の職務	4	1.8%	係長級
3 級	相当困難な業務を行う保健師及び看護師の職務	58	25.3%	担当級
2 級	保健師及び看護師の職務	96	41.9%	
1 級	准看護師の職務	0	0.0%	
合計		229	100.0%	